

令和6年度

防災気象講演会

「富山で想定される大地震と津波に備える」

令和6年能登半島地震では、県内で観測史上初となる最大震度5強を観測し、また、31年ぶりに津波警報が発表され、甚大な被害が発生しました。こうした大地震や津波に適切に対応するためには、想定される災害の特徴や適切な対応を正しく理解し、日頃からの十分な備えが重要です。

令和6年12月7日（土） 13:30～16:30

会場 富山県防災危機管理センター 3階研修室（富山市新総曲輪1-7）



先着 130名
参加費 無料
（要事前申込）

講演1 13:40～15:00

『富山県の気象と大地震・津波への天気予報を活用した防災』

気象予報士・減災コンサルタント

饒村 曜 氏

昭和48年気象庁入庁、昭和57年電気通信大学非常勤講師併任（～平成元年）、平成4年神戸海洋気象台予報課長（～平成7年）、平成14年海洋気象情報室長、平成16年福井地方気象台長、平成17年和歌山地方気象台長、平成20年静岡地方気象台長、平成21年東京航空地方気象台長、平成23年気象庁定年退職（著述業に専念）、平成25年青山学院大学・静岡大学非常勤講師、平成30年ウェザーマップ社予報センター実務勤務及び現職



講演2 15:10～16:30

『富山で想定される大地震と津波の特徴、備えについて』

東京大学 地震研究所所長

古村 孝志 氏

昭和38年富山県小矢部市生まれ、昭和57年北海道大学理学系研究科地球物理学科博士課程修了。同年北海道教育大学助手、平成4年講師、平成5年助教授を経て、平成12年東京大学地震研究所助教授、平成20年教授。令和5年より所長。

主催：富山県、富山地方気象台、一般財団法人消防防災科学センター

共催：富山県消防長会、(公財)富山県消防協会

後援：地球ウォッチャーズー気象友の会ー



富山で想定される大地震と津波に備える

■日時 令和6年12月7日(土) 13:30~16:30
(会場入室 12:30~)

■会場 富山県防災危機管理センター 3階研修室

住所：富山市新総曲輪1-7

電話：076-444-3187

交通：富山駅から徒歩15分

駐車場：**県民会館駐車場(有料)** 又は**周辺駐車場(有料)** をご利用ください。

■参加費 無料

■お申し込み方法

- ・一般の方々や防災関係機関を対象とした公開講演会です。
- ・参加希望の方は、専用申込サイト(下記のURL又は右のQRコード)からお申し込みください。

URL：<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/zBrAGsni>
(電話、FAXでのお申し込みはできません。)

- ・ご希望者多数の場合は、先着順にて締め切らせていただきます。(先着130名)



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

(注意) 警報の発表、その他災害発生等のやむを得ない事由により、予告なく中止する場合があります。中止の場合は、可能な限り「富山県防災WEB」にて事前告知に努めますが、間に合わない場合もあり得ることをご了承ください。また、旅費交通費については参加者の方の負担となりますので、併せてご了承ください。

■ご来場の際のお願い

- ・講演会参加者には、**無料駐車場はありません。公共交通機関をご利用いただくか、県民会館駐車場(有料)等の駐車場をご利用ください。**
- ・当日、発熱など体調が悪いと感じた際は、参加をご遠慮ください。

こちらより
ご利用下さい



■お問い合わせ

- ・富山県危機管理局防災・危機管理課 TEL：076-444-3187
- ・富山地方気象台 TEL：076-432-2331